

平成 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	クラフトでつながる村づくり 手仕事の温もりをつなぐ村づくり		
事業主体 (連絡先)	原村観光連盟		
事業区分	産業振興、雇用拡大 (特色ある観光地づくり)		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	666,729	円 (うち支援金 :	533,000 円)

事業内容

原村で古くからおこなわれてきた、裂き織や手仕事を取り上げ、多くの人に知ってもらい、足を運んで貰う事を目的とし、イベント開催、冊子の作成に取り組んだ。

イベント開催 2月3日

冊子協力 20店舗

発行部数 10000部



(活

【

【目標・ねらい】

- ① 手仕事の継承
- ② 世代間交流
- ③ 観光客の増加
- ④ 原村を元気にする

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 29年度に比べ、10%程度の方が来村した。
- ② 裂き織、クラフトの体験人数はイベント時のみで50人程度。今後、下記シーズン等はさらに増加すると考えられる。
- ③ 幅広い世代間交流を図ることができた。

※自己評価 【 A 】

【理由】

- ・イベント参加者及び体験者が目標より大幅に多かった。
- ・冊子をみた来村者が店舗を頻繁に訪れたり、問い合わせがある。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

手仕事を軸に、村内で関わりあう人々をより多くしていくため、イベント、勉強会、村ゼミの開催をしていきたい。

事業者、お客様、共にメリットがあり、有益な時間を過ごせるような事業を検討し、展開していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある